



芝のはらっぱが大切に想う 3つのコンセプト

持続可能な成長し続けるはらっぱ

未来をみんなで作っていく。
みんながみんなのために作り、
みんなで運営する
つながり続けるはらっぱ。

やりたいことを実現できるコミュニティの場

小さな子どもたちから大人まで、
好きなことやりたいことを
叶えられる場所と
応援する実行委員会

緑の力を通して北四国町の文化を継いでいく

まちの個性であるみどり。
将来の北四国町に
これまでの文化や個性を
つなぐ中継点。



大人も子どもも、自由にすごせる、まちの庭。

芝のはらっぱ°
SHIBA NO HARAPPA

<オープン日程・お問い合わせなど、詳しくはこちら>



Web



Instagram



YouTube



LINE

北四国町会
kita shikoku chukai



【所在地】東京都港区芝3-26-10

【運営】北四国町会 芝のはらっぱ実行委員会

【協力】芝の家、ご近所イノベーション学校（港区芝地区総合支所×慶應義塾大学）

こんにちは！芝のはらっぱです。

東京タワーの近く。
大人も子どもも、自由にすごせる、まちの庭・あそび場。
できるだけ禁止事項を無くして、
みんなの「やりたい！！」を応援するはらっぱです。

かんじてみる ~草木や空を~
あそんでみる ~都会でおもいっきり~
つかってみる ~やりたいことを叶える場として~
つくってみる ~参加して共に~

芝のはらっぱを通じて「コミュニティの力」を育みます。
とはいえ、ここはお店や家が密集するまちのど真ん中。
近隣の皆さんへの思いやりも忘れずに。

地域みんなが協力して作ったみんなのはらっぱ。
そして、これからも、みんなで作っていきはらっぱ。
こわれているところを見つけたり、
困ったことがあったら教えてください。

いっしょに考えながら、
楽しいまちの庭・あそび場をつくっていきましょう。



はじまり

北四国町会エリアの真ん中に位置する土地。
建物の取り壊しにより駐車場となる予定だったこの場所には「芝の家」がありました。
北四国町会と芝の家 による提案で「まちの交流を豊かにする実験の場」として
2021年春「芝のはらっぱ」に生まれ変わりました。

※「芝の家」
2008年より変わりゆく港区芝のまちにて「人と人とをゆるやかにつなぐ交流の場づくり」に取り組む
港区芝地区総合支所と慶應義塾大学の協働で運営が始まった地域交流拠点事業。

どんなひとが？

「芝のはらっぱ実行委員会」が中心となり運営。
2020年3月、北四国町会と芝の家やご近所イノベーション学校
修了生らが集まってスタートしました。



子どもから大人まで誰でも参加できる地域のボランティア活動で
町内住民に限らず、興味を持った方ならどなたでもウェルカム。
みなさんと「まちの庭」作りを楽しんでいきましょう。

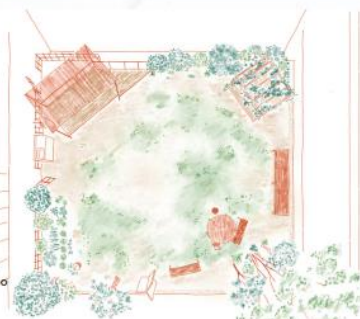
※「ご近所イノベーション学校」
芝の家と同じ港区芝地区総合支所×慶應義塾大学の協働による地域事業。市民一人ひとりが
「やりたいことをまちにつなげる」ことで実現する新しい地域づくりを様々なかたちで支援。

どんな場所に？

だれでも気軽に立ち寄れる「まちの庭」
一人で寛いだり、共に遊んだり、交流が生まれる場を。

裸足で歩ける草のはらっぱ、
木陰を作る木々や日除け棚、
休憩や食事もできるベンチ・テーブル・屋根つきデッキ、
果樹や野菜・ハーブが育ち、季節の花々や昆虫に出会えます。

都会の真ん中で自然を感じながら、人と交わるいろいろな企画も。
ピクニック、フリーマーケット、流しそうめん、アウトドア料理、
お昼寝やヨガ、影絵や映画会、と夢は膨らみます。
みんなのやりたい！を持ち寄り「まちの庭」の可能性を実験していきます。



今は、土・日曜日を中心にメンバーが見守れるときにオープン。
季節の草木のお世話や、イベントも少しずつ。
やりたい企画、募集中！